

**本牧リボンファンストリート商店会で、
 「商店街ネットイベント SHOP 支援サービス」の実証実験を開始します。**

横浜市では、「I・TOP横浜ラボ」を通じて、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内商店街の活性化支援をテーマに、企業等から新たなIoT製品・サービスに関する提案を受け付け、それらの試験導入を希望する商店街とのマッチングを進めてきました。

このたび、BJmoka プロダクション（代表 村岡真澄）からの提案である、個店用のネットショップを商店街イベント時に商店街用にアレンジデザインして運用するサービス「商店街ネットイベント SHOP 支援サービス」（電子ショップと動画イベント）を、本牧リボンファンストリート商店会で3月1日（水）から3月31日（金）まで試験導入します。

このサービス導入により、商店街イベント実施時にリアルとネットの相乗効果が得られ、店舗の売上向上とイメージアップにつながることで、商店街の活性化が期待できます。



本牧リボンファンストリートの様子

1 取組内容

試験導入システム	商店街ネットイベント SHOP 支援サービス
費用	無償（提案事業者の負担）
場所	本牧リボンファンストリート商店会
参加店舗	飲食店、食料品、呉服店、酒店などを予定（調整中）
期間	令和5年3月1日（水）から令和5年3月31日（金）まで
内容	個別の店舗用のネットショップを商店街イベント時に、商店街用にアレンジデザインして運用支援するサービスです。サービス利用により、商店街イベントでリアルとネットの相乗効果が得られ、店舗業績と商店街のイメージアップから商店街活性化につながることを期待できます。

商店街ネットイベントショップ TOPページイメージ



2 本牧リボンファンストリート商店会について

本牧に大規模な米軍施設が置かれていた歴史から、戦後に育った世代がフェンス越しに憧れたアメリカ文化の雰囲気を残す、約1kmの大通りの両側に40軒ほどのお店が並ぶ風情ある商店街です。

本牧の魅力と地域資源を活かすべく、コミュニティFM局である「マリンFM」のスタジオを備えた情報発信型コミュニティカフェ「HOMMOKU BASE」を構え、地域の活性化に向けた商店間の交流やイベントが盛んに行われています。



「HOMMOKU BASE」

事務局所在地	横浜市中区本牧町1-9 安田屋ビル2F HOMMOKU BASE内
事務局電話番号	045-622-4411
URL	http://www.honmoku-street.com
アクセス	JR京浜東北・根岸線 桜木町駅よりバスで19分、 本牧1丁目バス停より徒歩1分
加盟店舗数	40
主な行事	<p>【交通安全運動協力】 随時：山手商店街連合会として協力</p> <p>【地域防犯】 随時：町内会と連携して防犯パトロール、子供110番</p> <p>【お中元セール】 7月</p> <p>【ハロウィンパレード】 10月：本牧ベースがあったころを思い出して本物のハロウィンを地域団体と協力して開催</p> <p>【ハワイアンフェスタ】 10月：ハワイ文化を通じた地域活性化イベント</p> <p>【歳末福引大売出し】 12月</p>

お問合せ先

【I・TOP横浜に関する事】 経済局産業連携推進課 担当課長 松本 圭市 Tel 045-671-3591
 【商店街振興に関する事】 経済局商業振興課長 宮島 大輔 Tel 045-671-3488

※ 本件は、横浜経済記者クラブにも配付しております。

【参考】

【BJmokaプロダクションについて】

商店街、福祉介護施設、市内区民利用施設へのパフォーマー派遣や、子供から高齢者までが対象となるワークショップの講師派遣から、会場設営、司会（MC）、音響持ち込み、会場片づけなどを含むイベントの企画・運営業務を行います。また、イベントの広報宣伝サポートや当日のスケジュール作成等の広報・事務業務も行います。

【所在地】 横浜市西区楠町14-1-401

URL:<http://balljugglermoka.jp.org>

【設立年】 2020年6月 【代表者】 村岡 真澄

【事業内容】

イベント企画・運営全般、ネットイベントショップ開設支援、キッズワークショップ企画・運営
 (各種パートナー講師・パフォーマ) 10名以上
 (ネットイベントショップ問い合わせ先)

E-mail : 230211muraoka@gmail.com TEL:080-5079-3886

I・TOP横浜ラボとは

「I・TOP横浜」の取組の一つで、実証実験の機会やフィールドの提供主体とともに、解決を目指す課題を設定し、I・TOP横浜参画企業から課題に沿った提案の募集等を行い、実証実験を通じて、社会課題の解決や製品化・サービス化を目指します。

I・TOP横浜ラボ

I・TOP横浜ラボでは、実証実験の機会・場の提供を行うフィールド提供主体とともに、解決を目指す課題を設定し、I・TOP横浜参画企業から課題に沿った提案を募集します。

提案については、横浜市、フィールド提供主体による審査・採択を行い、採択された提案は、実証実験を行うとともに、社会課題の解決、製品化・サービス化を目指します。

実証フィールドの提供

(例、横浜市の関連施設、市内事業所)

実証実験の提案募集

提案の採択

実証実験実施

商店街ラボの実施スキーム

店舗のコロナ対策に資するIoT等のソリューションを有する企業

【取り組みのメリット】

- ✓ 横浜市内の小売店・飲食店に対し、試験導入の営業機会を得ることができる
- ✓ 市内店舗での試験導入が開始したこと、一定期間の試験導入の成果について、横浜市を通じたPRを行うことができる



横浜市内の商店街等

【取り組みのメリット】

- ✓ 新型コロナウイルス感染拡大の影響による店舗運営上の課題の改善・緩和を図ることができる
- ✓ 新たなIoT製品・サービスの試験導入の機会を得ることで、今後の効率的な店舗運営に向けた気づきを得ることができる

導入/成果事例のPR

マッチングの支援

横浜市 (I・TOP横浜)

試験導入時の初期費用、一定期間(試験導入期間)の無償による利用機会の提供を依頼

試験導入の効果/成果の報告を依頼